



勤興小学校だより

児童数 322 名

令和2(2020)年5月15日 第3号 文責 校長 陣内富子

学校を再開しました！ 臨時休業期間中は、お子様の健康管理や学習支援、多くの配信メールの確認等ご協力いただきありがとうございました。週はじめ5月11日(月)に4つの地区に分けて実施した登校日を経て、昨日学校を再開することができました。いつもよりうんと早い時刻に登校した児童もいっぱいいました。久しぶりの学校生活に、はやる気持ちがあったのでしょうか。加えて、感染症予防のための基本として、マスク着用もほぼできており、6年生の中には「密になってる、離れよう」とお互い声を掛け合う姿も見られました。引き続き、登校前には、必ず検温と体調確認、マスク着用・ハンカチ所持の確認をお願いします。



「新しい学校生活」～感染症を予防する力をつける～

これからの「新しい学校生活」の過ごし方について、学校再開初日に各学級で指導を行い、児童と確認をしました。感染予防の正しい知識をもち、自ら行動できるようにしていくことを目指しています。特に大事なことはマスク着用、こまめな手洗い、そして、3つの密を避けることです。

- 窓をあける 密閉防止 ⇒ 二方向の窓を開けて、空気の流れをつくり換気を徹底します。
- 間をあける 密集防止 ⇒ 「2mあける」意識を高め、近い距離で接触する活動は行わないようにします。全校が集う朝会や集会は放送で行います。勤興体操は運動場で広がって行います。
- 前向きで(向き合わない) 密接防止 ⇒ 近い距離で対面での活動は行わないようにします。

給食の時間は食べる直前までマスクを着用し、前向きのまま話をしないで食べます。

さらに、以下の取り組みも行っています。

- ・教室の机配置は隣同士をくっつけず、一人ずつの列。さらに高学年は互い違いに配置し、より一層離して配置。30名を超える4年生は、普通教室より広い第2音楽室と会議室を教室として使用。
- ・廊下に、2m間隔にテープを貼って、間隔を体感。
- ・多くの児童が触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチ等)は教職員が毎日消毒。

子供たちが徐々に慣れて、自ら感染症予防の行動ができるように指導を進めてまいります。帰宅後は手洗いを丁寧にするなど、ご家庭の取り組みの継続もお願いします。



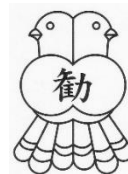
同じ活動名だけど ～内容と方法を工夫する～

上記のように感染症予防ができる児童の育成を目指す中で、早速5・6年生によるリーダー会議を行いました。「はと活動」の活動内容を決める会議です。縦割り班で楽しめるもの、且つ、3密を防ぐ遊びの内容を考えました。同じ活動でも、やり方を工夫し、密集・密接にならないよう

にルールを考え出していました。話し合う時も、昨年までは頭をくっつけて合せて考えていましたが、今回はそれぞれの班の活動の教室へ移動し、左の写真のように距離をとって考えを出し合っていました。感染症予防をしながら、柔軟に対応していく子供たちを応援していきます。



令和2年度 佐賀市立勸興小学校 教育プラン



教育目標

豊かな心で 勸興魂の実現をめざす 子どもの育成

勸興魂「勉強はベストをつくし 運動はくたくたになるまで」

めざす学校像

子ども・保護者・地域と学ぶ 開かれた学校

笑顔あふれる学校

通いたい・通わせたい・勤めたいと実感する学校

時間を大切にする学校

めざす子ども像

心身ともに たくましい子ども

知：考える子

★ 進んで学ぶ意欲のある子ども

★ 納得するまでとことん学び続ける子ども

徳：明るい子

★ 相手の気持ちを思いやる子ども

★ 時間を守り進んであいさつができる子ども

体：たくましい子

★ 進んで体を動かす健康で明るい子ども

★ 困難に立ち向かう強い精神力のある子ども

めざす教師像

子どもの力を引き出し 伸ばす教師

温かい教師

★ 相手を包み込む広さをもった教師

★ 子どもに寄り添い小さな変容に気づく教師

誠実な教師

★ 早期発見・早期対応する教師

★ 自ら研修に励み柔軟な発想と姿勢をもつ教師

チーム力を高める教師

★ 複数担任として連携する教師

★ タイムマネジメントで質を高める教師

本年度の重点目標

【学力向上の推進】

- つけたい力を明確にした授業
- 自ら学び続ける授業への改善
- 知識・技能の定着
- 問題解決型学習の推進
- 学習規律確立、家庭学習充実
- すき間読書の奨励

【豊かな心の育成】

- 基本的生活習慣の確立「凡事徹底」
あいさつ くつ・スリッパ揃え
整理整頓 無言掃除 立腰
- 支持的風土に基づく学級経営
- いじめを見逃さない土壌づくり
- ボランティア活動の推進

【特別支援教育の充実】

- 個に応じた指導の充実
- 自己有用感の醸成
- 自他尊重意識の醸成
- OUD化の推進
- 特別支援学級の充実
- 通級指導教室の活用

本校教育の特色

『勸興読本』の活用

複数担任制による学年経営

開かれた学校づくり

地域と協働した市民性を育む取組

危機管理体制の確立

幼保小中連携教育

人と関わる力を高めるはと活動

児童はもとより、地域の方や卒業生の皆様の支えとなる「勸興魂」を用いた本校の教育目標は、「生きる力」をより具体化し、育成を目指す資質・能力を明確化した新学習指導要領の理念を踏まえています。本教育プランは、本年度の教育活動においてこだわっていく言葉を用いました。特に、★の箇所を意識し関連させて取り組むことで、本年度の重点目標の達成を目指しています。

表面に記載した感染症対策を講じながら、教育活動を進めてまいります。